

1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	1171700303		
法人名	株式会社宇ウエルフェアクリエイション		
事業所名	ソレアード鴻巣		
所在地	埼玉県鴻巣市上谷141-1		
自己評価作成日	平成24年12月25日	評価結果市町村受理日	平成25年4月19日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kaigokensaku.jp/11/index.php
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	特定非営利活動法人 ケアマネージメントサポートセンター		
所在地	埼玉県さいたま市中央区下落合五丁目10番5号		
訪問調査日	平成25年1月26日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

ご利用者様の尊厳を守り、明るく、暖かく、安らぎのある施設づくりをしております。ご利用者様のこれまでの生活を大切にまたご希望に添って生活が出来るようところがけています。スタッフ全員がご利用者様と共に楽しみ、安心して過ごして頂けるように努めています。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

- ・事業所理念、年次行動目標が職員全員に徹底されていることとサービス併用のメリットを活かし、体操や音楽療法、カラオケやレクリエーション活動、各種ボランティア活動など盛りだくさんの催事をサービス利用者といっしょに楽しむなど、笑顔を大切に、穏やかで、より豊かな生活を過ごされるよう、利用者本位のサービスが実践されている。
- ・ご家族アンケートでも「施設長の経験の豊かさが、全職員が介護に対する姿勢に表れていると日頃から感じます」、「個別対応や24時間良く世話をしてくれる」等のコメントがあり高い評価が得られている。
- ・目標達成計画の達成状況については、県防災センターに出向き、突風や水害の体験をされたり、避難経路の確保や家具転倒を想定しての被災防止対策など取り組まれ、目標を達成されている。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目		取り組みの成果 ↓該当するものに○印		項目		取り組みの成果 ↓該当するものに○印	
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	○	1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらい 3. 利用者の1/3くらい 4. ほとんど掴んでいない	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19)	○	1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらいと 3. 家族の1/3くらいと 4. ほとんどできていない
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	○	1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)	○	1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)	○	1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	66	職員は、生き活きと働けている (参考項目:11,12)	○	1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目:30,31)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○	1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない
62	利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない				

自己評価および外部評価結果

[セル内の改行は、(Altキー)+(Enterキー)です。]

自己	外部	項目	自己評価	外部評価	
			実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
I. 理念に基づく運営					
1	(1)	○理念の共有と実践 地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	理念、年間目標を玄関及びスタッフルームに貼り、朝礼、スタッフ引き継ぎ議に音読し確認しあっている	事業所理念のほか、年次行動目標がつくられ、管理者と職員はそれらを共有し、笑顔を大切に、明るく、穏やかで、より豊かな生活を過ごされるよう、気配りされた利用者本位のサービスが実践されている。	
2	(2)	○事業所と地域とのつきあい 利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	納涼祭などのイベントに近隣の方を招き、皆様と一緒に楽しいひと時を過ごしていただいている	納涼祭やクリスマスなどの事業所催事、各種ボランティア活動時にも地域の方々を招き、利用者と共に楽しんでいる。又、自治会活動への参加や近くにお住まいの方に郷土料理のレシピを教えて頂くなど、利用者が地域の一員として暮らし続けられるよう基盤づくりされている。	
3		○事業所の力を活かした地域貢献 事業所は、実践を通じて積み上げている認知症の人の理解や支援の方法を、地域の人々に向けて活かしている	日常生活の中で自然に認知症を理解していただける様な対応を散歩中に行っている		
4	(3)	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	開催日には自治会長をはじめ、支援センター職員も参加され意見交換をしている	事業所からの報告のほか、非常階段や緊急連絡網の確認、災害時対策や外部評価結果と課題解決への取り組みなどの話し合いが持たれ、事業所運営やサービス向上に活かされている。	基準省令に基づく、運営推進会議の目的、内容、メンバー構成等に問題はないものの、おおむね2月に1回以上の会議開催基準は満たされておらず、この改善を期待したい。
5	(4)	○市町村との連携 市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	介護保険課、福祉課の職員の方々と連絡を取っている	介護保険課や福祉課担当者との報告・連絡・相談時、その他市主催の介護サービス事業所管理者会議などの機会を利用してコミュニケーションを図り、良好な協力関係を築かれている。	
6	(5)	○身体拘束をしないケアの実践 代表者および全ての職員が「介指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	身体拘束につながらないよう環境作りにも努力している	法人全体でのリーダー研修や事業所の全体会議で身体拘束に関する理解を深める勉強会が行われ、身体拘束をしないケアの取り組みが行なわれている。不穏になる利用者に対しても、行動を制限しないよう利用者に合わせたケアがされている。	
7		○虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	リスク委員会や虐待防止委員会で話し合ったことを職員が把握し防止に努めている		

自己	外部	項目	自己評価	外部評価	
			実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
8		○権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	リーダー研修会にて権利擁護に関する制度を学びフロアーに持ち帰りそれらを活用できるよう努力している		
9		○契約に関する説明と納得 契約の締結、解約又は改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	十分な説明を行い、理解納得をいただいている		
10	(6)	○運営に関する利用者、家族等意見の反映 利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	ご利用者様、ご家族様は、日々要望をださ れている。要望は、可能な限りかなえるよう に努力している	利用者については日頃の関わりの中で、家 族とは面会時や運営推進会議・家族会など の機会に意見・要望を聞き取られている。 又、独自に利用者・家族アンケートも実施され、 事業所運営やサービス向上に反映されている。	
11	(7)	○運営に関する職員意見の反映 代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や 提案を聞く機会を設け、反映させている	意見や起案をよく聞いている	全体会議や個別面談などの機会に意見や提 案の聴き取りをされている。言いやすい環境 がつけられ、活発に意見・提案され、個別ケア やレクリエーション企画など具体化されている。	
12		○就業環境の整備 代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤 務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがい など、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・ 条件の整備に努めている	代表者は、給与水準、労働時間、やりがい 等、各自が向上心を持って働ける様努めて いる		
13		○職員を育てる取り組み 代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実 際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会 の確保や、働きながらトレーニングしていくこと を進めている	代表者は、職員の状況を把握し研修の機会 を設け実施している		
14		○同業者との交流を通じた向上 代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機 会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問 等の活動を通じて、サービスの質を向上させてい く取り組みをしている	地域密着連絡会での出席、またソレアド グループのグループホーム会議が開催され ている。		

自己	外部	項目	自己評価	外部評価	
			実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
Ⅱ.安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
15		○初期に築く本人との信頼関係 サービスを導入する段階で、本人が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、本人の安心を確保するための関係づくりに努めている	カンファレンスを開き、ご本人様が、施設で楽しく安心して暮らしていただける様なケアを考えている		
16		○初期に築く家族等との信頼関係 サービスを導入する段階で、家族等が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、関係づくりに努めている	ご家族の意見や希望を聞きサービス内容を考えている		
17		○初期対応の見極めと支援 サービスを導入する段階で、本人と家族等が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている	ご家族の話をよく聞きそれをもとになるべく多くのスタッフとカンファレンスを開き、サービス内容をきめている		
18		○本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	ご利用者様が困っている時に相談に乗ったり、一緒にイベントの作品を作ったりしている		
19		○本人を共に支えあう家族との関係 職員は、家族を支援される一方の立場におかず、本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支えていく関係を築いている	ご本人とご家族双方が楽しく過ごせるよう見守っている		
20	(8)	○馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	馴染みの方が面会に見えた時、ご本人と一緒に玄関までお見送りしたりしている	知人・友人や同好会の仲間との相互交流、手紙のやり取りや電話の取り次ぎ、馴染みの店への買物、家族の協力を得て美容室や外食に出かけるなど、関係が途切れないよう支援されている。	
21		○利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるような支援に努めている	話の出来るご利用者様を中心に話しの輪を拡げている		

自己	外部	項目	自己評価	外部評価	
			実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
22		○関係を断ち切らない取組み サービス利用(契約)が終了しても、これまでの関係性を大切にしながら、必要に応じて本人・家族の経過をフォローし、相談や支援に努めている	契約終了後も施設に住所地を置き届いた手紙等を届けたりして、いままでのつながりを大切にしている		
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
23	(9)	○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	ご利用者が思いや意向を口にだして言うて下さるのでなるべく意向に添うようにしている	利用者一人ひとりと接する機会・時間を多く持ち、声かけを行うことで、思いや意向を把握している。意思疎通が困難な利用者についても言葉や表情・仕草などから汲み取り、利用者本位に検討されている。	
24		○これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	ご家族様にこれまでの暮らし方をお聞きし、ケアの参考にしている		
25		○暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状の把握に努めている	自立支援を念頭に、健康で明るく過ごして頂ける様、心身状態は常に把握している		
26	(10)	○チームでつくる介護計画とモニタリング 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	カンファレンスを行いご本人にとってリスクの少ないより良い日常生活をすごしていただける様介護計画を作成している	利用者や家族には日頃の関わりの中で聴きとり、看護師を含む関係する職員全員でカンファレンスを行ない、現状に即した介護計画が作成されている。また、家族への説明、報告等についても面会時に話し合うなど取り組まれている。	
27		○個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	個別記録をもとにスタッフ間で話し合い日々のケアの参考にしている		
28		○一人ひとりを支えるための事業所の多機能化 本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	ご利用者様本位であるため枠にとらわれず、その時々に応じて対応している		

自己	外部	項目	自己評価	外部評価	
			実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
29		○地域資源との協働 一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	閉鎖的にならないよう、地域資源を活用した支援を行っている		
30	(11)	○かかりつけ医の受診支援 受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	契約時にご家族様やご本人から、主治医について確認し、入居中適切な医療が受けられるよう援助している	入居時に利用者や家族の希望を尊重し、医療機関の選択をしていただいている。専門医等かかりつけ医の受診支援も適宜行われ、医師や家族への必要な利用者情報の提供も行なわれている。	
31		○看護職との協働 介護職は、日常の関わりの中でとらえた情報や気づきを、職場内の看護職や訪問看護師等に伝えて相談し、個々の利用者が適切な受診や看護を受けられるように支援している	少しの異変でも看護職に伝えるようにしている		
32		○入退院時の医療機関との協働 利用者が入院した際、安心して治療できるように、又、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	ご利用者様ががん入院された時は、病院と連絡を密にとり、病院と家族の話し合いに出席し早期退院にむけ備えている		
33	(12)	○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援 重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	重度化や終末期においてはご本人やご家族様、看護師やスタッフと方向性を随時確認し希望に沿えるよう支援している	利用者の症状に合わせ、家族から共同生活終末期契約書の同意書をいただき、早い段階から出来る限りの支援体制を整えている。又、リーダー会議で定期的に看取りについての研修も実施され、体制整備に努められている。	
34		○急変や事故発生時の備え 利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	応急手当や初期対応の訓練を受けている		
35	(13)	○災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	年2回の避難訓練実施、地域での緊急連絡網作成、災害時の対応等に取り組んでいる	全社的な取り組みとして、毎月定例での防火管理者会議が行われ、事業所としても年2回の避難訓練を実施されている。又、県防災センターに出向き、突風や水害の体験をされたり、避難経路の確保や家具転倒を想定しての被災防止対策などの取り組みが行われている。	

自己	外部	項目	自己評価	外部評価	
			実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
36	(14)	○一人ひとりの尊重とプライバシーの確保 一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	リーダー研修会や全体会でロールプレイ等を通して学び、相互に注意し合い実施している	リーダー研修でロールプレイングを通じて、利用者が自己決定しやすい言葉かけ等の研修をされている。又、各事業所から1名選出によるプロジェクトチームが構成され、尊厳に関する研修内容の検討を行ない、事業所にフィードバックされ運営に活かされている。	
37		○利用者の希望の表出や自己決定の支援 日常生活の中で本人が思いや希望を表したり、自己決定できるように働きかけている	ご本人の思いや希望を表出しやすい雰囲気作りをし、自己決定できるよう働きかけている		
38		○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	1日の生活はなるべくご利用者様のペースにあわせてすごしていただいている		
39		○身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援している	整髪、髭剃りの声かけ、季節に合った洋服のアドバイスなど支援している		
40	(15)	○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	お好きな食事を聞いてご用意したり、下ごしらえ片づけをスタッフと一緒にし、食事を楽しんでいる	利用者個々の力に合わせ、食事の準備・後片付けなど職員と共に行っている。また、テイルームでのホーム喫茶、手打ちうどんや郷土料理(すみつかれ)づくりなど、利用者の好みを大切に食事を楽しまれている。	食事は利用者だけでなく、家族にとっても関心の高いことであり、家族に献立表を送付するなど、事業所での日常生活への理解を深めていただき、サービスレベルの向上とより深い信頼関係を築かれることを期待したい。
41		○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	食事量や水分量は、毎日必要量をチェックしている。献立が偏らないよう栄養バランスに配慮している、		
42		○口腔内の清潔保持 口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	入れ歯の方は3食後うがいをさせていただき、夜預かり、義歯洗浄剤を入れ消毒仕手している。自歯の方は、食後の歯磨きを実施している		

自己	外部	項目	自己評価	外部評価	
			実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
43	(16)	○排泄の自立支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援を行っている	排泄チェック表にて排泄のパターンを把握し、声かけし、トイレ誘導を実施している	一人ひとりの力や排泄パターン・習慣を把握して、適宜、声かけを行い、トイレでの排泄や自立にむけた支援が行われている。	
44		○便秘の予防と対応 便秘の原因や及ぼす影響を理解し、飲食物の工夫や運動への働きかけ等、個々に応じた予防に取り組んでいる	毎日リハビリ体操や散歩に参加して頂き、食事野菜を多く摂り入れている。適宜麦茶、牛乳を飲んで頂いている		
45	(17)	○入浴を楽しむことができる支援 一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めず、個々にそった支援をしている	長湯が好きなご利用者様には、スタッフが声かけしながら安心して入浴していただいている	入浴日と時間は設定されているが、できる範囲で利用者の希望に沿い、好きな時間に入浴できるよう取り組まれている。又、併設サービスの機械浴も活用し入浴を楽しまれている。その他、介護度の高い利用者も多く個々の力に合わせて、職員複数での介助体制をとるなど、安全面も配慮されている。	
46		○安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	ご利用者様の希望に添った安眠、急速の支援をしている		
47		○服薬支援 一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	ご利用者様の服薬している薬をスタッフは理解したうえで、安全に服薬出来るよう支援している		
48		○役割、楽しみごとの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	カラオケ大会での歌の発表、ハーモニカの伴奏、イベントのポスター作りなどに活躍していただいている		
49	(18)	○日常的な外出支援 一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。又、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるよう支援している	気分転換になるべく外に出られるようにしている。ドライブ、花見、買い物を実施している	日課の近隣への散歩、一人ひとりの希望に沿った100円ショップや衣料店での買物や外食、季節毎に地域の公園に出かけ、お花見を楽しまれている。又、家族の協力を得ての墓参りや美容院に出かけるなど、日常的に外出の機会が設けられている。	

自己	外部	項目	自己評価	外部評価	
			実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
50		○お金の所持や使うことの支援 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	希望に応じてお金を所持したり、それで買い物をしたりされている		
51		○電話や手紙の支援 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	ご本人が電話をしたい時は、事務所よりかけていただいている		
52	(19)	○居心地のよい共用空間づくり 共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激(音、光、色、広さ、温度など)がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	温度と湿度のチェックを定期的実施し管理している。玄関やフローには、季節感のあるディスプレイをしている。フロー内にご利用者様の作品を展示して居心地良く生活して頂ける様工夫している。	利用者にとって不快や混乱を起こさぬよう、室温・音・採光などきめ細かな配慮がとられている。又、貼り絵やぬり絵、書道・お花など季節感のある飾付と明るく清潔感のある共用空間づくりがなされている。	
53		○共用空間における一人ひとりの居場所づくり 共用空間の中で、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている	フローアのソファを思い思いに過ごせるよう活用している		
54	(20)	○居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	ご本人の思いに添った工夫をご家族とスタッフで行い、居心地よく過ごしていただけるようにしている	思い出の写真、馴染みのタンスや寝具・こたつなどが持ち込まれ、利用者が居心地良く過ごせるよう工夫されている。又、毎朝掃除の時間が設けられ、共用スペースを含め清潔維持に努められている。	
55		○一人ひとりの力を活かした安全な環境づくり 建物内部は一人ひとりの「できること」「わかること」を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している	安全かつ自立した生活が送れるよう目印を貼ったり、センサーを使用したりして工夫している		

(別紙4(2))

事業所名 ソレアード鴻巣

目標達成計画

作成日: 平成 25年 4月 3日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議は年2~3回位しか開催できないのが現状である。2ヶ月に1回の協力を得るのは難しい。	おおむね2月に1回の会議開催をする。	会議内容に、当施設をより知っていただくためにイベントご参会を加える。ご協力いただけるよう働きかける。	3ヶ月
2	40	家族は面会の時に食事内容を把握する位である。面会の時間が食事外だと献立を知る機会がない。	食事内容をご家族様に知っていただく機会をつくる。	月1回公報送付時に週間実施メニューや写真を同封する。	1ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。